

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
 担当 中山、阿部  
 直通：092-643-3597  
 内線：3065

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第10週（令和6年3月4日～令和6年3月10日）

福岡県感染症情報センター

### ■ コメント

- ・第10週は、後天性免疫不全症候群（エイズ）が3件、梅毒が13件報告されました。
- ・梅毒は、昨年の年間累積報告数が過去最高（942件・速報値）となりましたが、今年も昨年同様の報告数で推移しており、今後の動向に注意が必要です。梅毒の症状等の詳細は福岡県 HP【注意！】梅毒の感染者がとて増えています（症状に関する写真も掲載しています）（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/baidoku2018.html>）をご覧ください。
- ・エイズと梅毒は、主に性的な接触により感染します。感染のリスクを減らすため、避妊具（コンドーム）を正しく使用しましょう。また、適切な検査や治療を受けることも大切です。県内の各保健所では、エイズや梅毒等の、性感染症に関する相談対応や、無料・匿名での検査を実施しています。検査項目や日時等、詳しくは最寄りの保健所までお問合せください。
- ・福岡県感染症情報ホームページ（[http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)）では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

### ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	16	137	258	2,189
腸管出血性大腸菌感染症	2	10	26	197
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	14	27	298
後天性免疫不全症候群	3	13	11	168
侵襲性肺炎球菌感染症	1	23	26	496
梅毒	13	138	201	1,999
百日咳	1	10	12	94

### ■ 定点把握疾患報告数

：警報レベル

：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,083	5.47	1.04	34,488	6.99
インフルエンザ（警報レベル）	3,022	15.26	0.95	68,883	13.96
RSウイルス感染症	38	0.32	2.71	904	0.29
咽頭結膜熱	95	0.79	1.20	2,994	0.96
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（警報レベル）	948	7.90	1.17	12,192	3.89
感染性胃腸炎	611	5.09	1.15	17,166	5.48
水痘	21	0.18	1.05	404	0.13
手足口病	28	0.23	0.74	683	0.22
伝染性紅斑	5	0.04	1.67	60	0.02
突発性発しん	38	0.32	1.31	659	0.21
ヘルパンギーナ	2	0.02	-	103	0.03
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	85	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	9	0.01
流行性角結膜炎	6	0.23	0.86	313	0.45
細菌性髄膜炎	2	0.13	-	5	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	6	0.01
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	1.00	38	0.08
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	4	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。